

第五篇

原文部分：

広がる「樹木葬」

美しすぎる情景は、時に心を乱すものらしい。〈桜の樹の下には屍体が埋まっている！これは信じていいことなんだよ。何故って、桜の花があんなにも見事に咲くなんて信じられないことじゃないか〉。梶井基次郎の短編小説「桜の樹の下には」の冒頭だ。

実際、墓石に代えて木を植える弔い方がある。やや神秘めくが、故人が使い残した精気のようなものが幹の中をはい上がり、葉を茂らせ、花や実をつける。そう考えれば、四季の営みもいとおいしい。夭折の墓ほど樹勢は強かろう。

命を自然に返すという点で、散骨にも通じる「樹木葬」。10年ほど前に岩手県のお寺で始まり、全国の民間霊園などに広まった。墓地不足に悩む東京都が、数年内に都の霊園に導入するそうだ。

民間より安い都立霊園は人気があり、今年度の公募は平均12倍の狭き門だった。都内では年に2万基の墓が新たに必要な



のに、民間を含む供給はその3割にとどまるという。木の周りに何人かの遺骨を埋葬すれば、土地を有効に使い、緑化も進む。

都会では後継ぎのない人が増え、地方には世話をする人のいない墓も多い。「先祖代々」に入りたくない人もいる。慰霊の役目を木に、つまり地球に託すと思えば、墓を「守る」気苦労は幾らか軽くなるだろう。

石でも木でも、その前で合掌する行為が形ばかりでは、墓参りする意味がない。大切なのは愛する人をしのぶ装置ではなく、しのぶ心である。墓を持たない選択を含め、弔いの多様化はごく自然な流れといえる。思い出の温め方は、人それぞれでいい。

2010年1月22日



学习部分：

第 1 节

ひろがる「樹木葬」

美しくすぎる情景は、時に心を乱すものらしい。〈桜の樹の下には屍体が埋まっている！これは信じていいことなんだよ。何故って、桜の花があんなにも見事に咲くなんて信じられないことじゃないか〉①。梶井基次郎の短編小説「桜の樹の下には」の冒頭だ。

実際、墓石に代えて木を植える弔い方がある。やや神秘めくが、故人が使い残した精気のようなものが幹の中をはい上がり、葉を茂らせ、花や実をつける。そう考えれば、四季のいとなみもいとおしい。夭折の墓ほど樹勢は強かろう②。



译文

越来越多的树葬

有时，过于美丽的景色似会乱人心智。“樱花树下埋着尸体！这可是真的！你问为什么？难道不是吗？樱花开得那么漂亮，简直令人难以置信嘛。”这是梶井基次郎（1901-1932）的短篇小说《樱花树下》的开篇语。

实际上，现在有以种树代替立墓碑的凭吊方式。虽然略带神秘感，但故人留存的像精气那样的东西会进到树干

里往上升，使树木枝繁叶茂、开花结果。如此想来，四季变化的景色令人赞叹（直译：可爱）。逝者越年轻，其墓上的树木的长势会越旺盛吧。

- ① **注解**「尸体」，现多写作「死体」。「これは信じていいことなんだよ。」这句很容易理解错。它的意思是“你可以相信”，即“这是真的！”表示肯定。
- ② **注解**这句也很容易理解错。注意表示程度的词「ほど」，意即“越……越……”。另注意原文用的是「墓」，但根据汉语的表达习惯，译文用了“逝者”。



生词&例句

【乱す】^{みだ} 搞乱；弄乱；扰乱。

<例句> ● 秩序を乱す。⇒ 扰乱秩序。

● 心を乱す。⇒ 搞得心神不定。

【冒頭】^{ぼうとう} 开头；起首。

<例句> ● 冒頭に掲げる。^{かか} ⇒ 记在开头。放在最前面。

● 会議冒頭から激しい意見のやりとりがあった。⇒ 刚开会就出现了激烈的意见冲突。

【墓石】^{ぼせき} 墓上的石碑。上面刻有逝者的名字、歿年等。

【弔い】^{とむら} (1) 吊唁；祭奠。(2) 葬礼；丧事。**注意** 此词的动词是：「弔う」。

<例句> ● 遺族に弔いの言葉を述べる。⇒ 吊慰遗属。慰问死者家属。

● お弔いに参列する。⇒ 参加葬礼。

【一めく】(接尾词)接在名词、副词、形容词和形容动词等词干后,表示一种样态。

<例句> ●皮肉めいた言葉。⇒有点讽刺味道的话。

●だいぶ春めいてきた。⇒有春天的气息了。春意渐浓。

【はい上がる】【這い上がる】爬;爬上;往上爬。

<例句> ●ようやく岸にはい上がった。⇒好不容易爬上了岸。

●へびが木にはい上がった。⇒蛇爬上了树。

【茂る】^{しげ}繁茂;茂盛。

<例句> ●牧草が茂っている。⇒牧草长得很茂盛。

●植物は茎を伸ばし、葉を茂らせ、花を咲かせる。
⇒植物长茎,叶茂,花开。

【営み】^{いとな}(1)营生;行为。(2)准备;从事。

<例句> ●日々の営み。⇒日常生活。

●自然の営み。⇒自然规律。自然变化。

●冬の営みをする。⇒准备过冬。

【いとおいしい】【愛おしい】(1)可怜。(2)可爱。

<例句> ●親に死なれた幼い子がいとおいしい。⇒死了父母的幼小孩子真可怜。

●いとおいしい子どもたち。⇒可爱的孩子们。

【強^{つよ}かろう】由「強い」的未然形「強かろ」加表示推量的助动词「う」组成,亦即「強い」的推量式。

<例句> ●田中がどれだけ強かろうが所詮軽量級のチビ雑魚。
⇒不管田中有多强,他毕竟还是个轻量级的“小鱼”

式的人物。

- 強かろうが、弱かろうが関係無しに大会でファインプレーをした人には最大の賛辞をあげてほしい。
⇒ 強也好弱也好，只要在比赛中表现出色，就要予以充分表扬。

第 2 节

命を自然に返すという点で、散骨にも通じる「樹木葬」。
10年ほど前に岩手県のお寺で始まり、全国の民間霊園などに
広まった。墓地不足に悩む東京都が、数年内に都の霊園に
導入するそうだ。

民間より安い都立霊園は人気があり、今年度の公募は平均
12倍の狭き門だった③。都内では年に2万基の墓が新たに必要
なのに、民間を含む供給はその3割にとどまるという④。
木の周りに何人かの遺骨を埋葬すれば、土地を有効に使い、
緑化も進む⑤。



译文

从“生命回归自然”这一点来看，撒骨灰和树葬都是一样的。（树葬）约在10年前从岩手县的一所寺院开始，后扩展到全日本的民营墓园。据说，东京都政府苦于墓地不足，数年内要在其都内墓园里引入树葬。

比起民营墓园，费用低廉的都立墓园更受欢迎。（东

京都)今年度公开征售的墓位平均中签率为12:1,即从12位申请者中取1位,可见“天国门窄”。据说,东京都每年需要2万个墓位,但包括民营在内的所有墓园只能满足三成的需要。如果树周围能够多埋几个人的骨灰,既可有效利用土地,也可加强绿化。

- ③ **注解** 所谓「狭き門」(天国门窄)是指公营墓园的墓位少,供不应求。
- ④ **注解** 指民营和公营所有的墓园只能满足三成的需要。
- ⑤ **注解** 注意日语的「遺骨」比汉语的“遗骨”词义范围宽。日语的「遺骨」不仅可指尸骨,还可指骨灰;而汉语的“遗骨”仅指尸骨。原文中的「遺骨」指骨灰,而不是指尸骨。



生词&例句

【散骨】 さんこつ 撒骨灰。

【通じる】 つう 共通;通用;相通。

<例句> ● 一般に通じる問題。⇒ 一般共同的问题。

- 全体に通じる規定。⇒ 通用于全体的规定。统一的规定。

【悩む】 なや 烦恼;苦恼。

<例句> ● 頭痛に悩む。⇒ 苦于头痛。

- 子どもの将来について悩む。⇒ 为孩子的前途伤脑筋。

【狭き門】 せまもん 天国门窄;天国难入。

【とどまる】(1) 停止；停留。(2) 只不过；仅限于。

- <例句> ● 事故のため会議の進行がとどまる。⇒ 因发生事故，会议中止。
- 妹と母は郷里にとどまることになった。⇒ 母亲和妹妹留在老家了。
- 相手を驚かせたにとどまる。⇒ 只不过是吓吓对方而已。

【遺骨】(1) 遗骨；尸骨。(2) 骨灰。

第 3 节

都会では後継ぎのない人が増え、地方には世話をする人のいない墓も多い。「先祖代々」に入りたくない人もいる⑥。慰霊の役目を木に、つまり地球に託すと思えば、墓を「守る」気苦労は幾らか軽くなる⑦。

石でも木でも、その前で合掌する行為が形ばかりでは、墓参りする意味がない⑧。大切なのは愛する人をしのぶ装置ではなく、しのぶ心である。墓を持たない選択を含め、吊いの多様化はごく自然な流れといえる。思い出の温め方は、人それぞれでいい⑨。

译文

在大城市，无后嗣的人在增加；在地方，则有很多墓地没人照看。也有些人并不想埋进祖坟里。祭奠的任务可

以通过树木来完成，也就是托付给大自然（直译：地球）。这样，“守墓”之劳就会变得轻松一些吧。

石墓也好树葬也好，如果是为了走形式在此前双手合十，那扫墓便失去了意义。重要的是，缅怀所爱之人不是靠某种安葬方式（直译：装置），而是靠一颗怀念（逝者）的心。可以说，采取包括不用墓葬等多种埋葬（直译：凭吊）方式是一种很自然的趋势。选择缅怀逝者的方式可因人而异。

- ⑥ **注解** 这句是说，有些人并不想死后埋在祖祖辈辈传下来的坟墓里。如果把此句理解为“也有人不愿意祭拜祖坟”就不对了。
- ⑦ **注解** 所谓的「墓を守る気苦労は」是指以传统的方式照看墓地所付出之辛劳。
- ⑧ **注解** 「石」是指石墓，如译成“石头”就不好懂了。
- ⑨ **注解** 「思い出の温め方は」指缅怀逝者的方式，亦即各种埋葬方式。



生词&例句

【後継ぎ】 あとつぎ 继承人；接班人；后代；后嗣。

<例句> ● 長男を家の後継ぎにする。⇒ 让长子当家中的继承人。

● 研究の後継ぎを養成する。⇒ 培养搞研究的接班人。

【世話】 せわ (1) 照顾；照料。(2) 介绍。

<例句> ● 子どもの世話をする。⇒ 照顾孩子。



- 就職の世話をする。⇒ 介绍工作。

【慰霊】^{いれい} 祭奠。

<例句> ●慰霊祭。⇒ 追悼会。祭奠死者的仪式。

- 慰霊塔（碑）。⇒（为怀念死者而立的）纪念碑。

【役目】^{やくめ} 任务；职责；作用。

<例句> ●イヌの散歩は息子の役目だ。⇒ 溜狗是儿子的任务。

- マスコミは情報を正確に伝達する役目を担っている。⇒ 媒体担负着准确传播信息的任务。

【託す】^{たく} = **【託する】** (1) 托付。(2) 借口。

<例句> ●伝言を託す。⇒ 托带口信。

- 病気に託して欠席する。⇒ 托病缺席。借口生病而缺席。

【気苦労】^{きくろう} 劳神；操心。

<例句> ●気苦労の多い生活。⇒ 劳神、操心的生活。

- 子どもが多くて気苦労が絶えない。⇒ 孩子多，老要操心。

【墓参り】^{はかまい} 扫墓；扫坟；上坟。

【しのぶ】^{しの} **【偲ぶ】** 怀念；缅怀；追忆。

<例句> ●故郷をしのぶ。⇒ 怀念故乡。

- 故人をしのぶ。⇒ 缅怀死者。

【流れ】^{なが} (1) 水流；河流。(2) 潮流；趋势。

<例句> ●流れが激しい。⇒ 水流湍急。

- 歴史の流れは阻むことができない。⇒ 历史潮流不可阻挡。

【思い出】 (おもいで) (1) 回忆; 追忆。(2) 纪念。

<例句> ● 一生忘れることができない思い出。⇒ 终生难忘的回忆。

● きょうのことはいい思い出になるでしょう。⇒ 今天的的事情将会成为美好的回忆。

● これを思い出に差し上げます。⇒ 把这个送给您作纪念。

日语难读词之角

● 未曾有 (みぞう) : 空前。

古今未曾有の大地震。⇒ 旷古未有的大地震。

● 薬味 (やくみ) : 佐料; 作料。

薬味のきいた料理。⇒ 佐料用得巧的菜。

● 信仰 (しんこう) : 信仰; 信奉。

キリスト教を信仰する。⇒ 信奉基督教。